

〈 施工説明書 〉

パーティションウォール

株式会社 ウッドワン 〒738-0023
広島県廿日市市下平良1-12-1商品相談窓口 フリーダイヤル
0120-813-331

【受付時間】平日8:30~17:00 【休日】土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実に守ってください。



禁止

・屋内専用。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。

・インパクトドライバーで締めすぎないようにする。

インパクトドライバーの締めつけトルクが強すぎると、ビス、ネジが空回りしてしまうおそれがあります。

・床暖房部への取付はしない。

本製品は床面へビス固定します。本体固定のビスが床材を貫通し、床暖房を破損するおそれがあります。



必ずおこなう

・開梱後は換気を行なう。

本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

・躯体に欠点がないことを確認する。

本体固定のビスがあたる部分に節や割れなどの欠点がある場合、本体が確実に固定されず、はずれてしまう原因となり危険ですので、強固に固定できるよう下穴や下地材を入れてください。

・同梱の金具を使用する。

本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。

お願い

- 施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- 照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

施工終了後

◆ 養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。



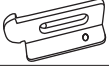



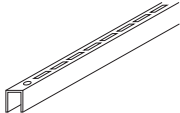

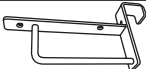
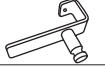



◆ お手入れのしかた

汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

1. 開梱

梱包を開いたら杵材本体および下表の付属品に不足および問題がないかどうかを確認してください。

パーテーションウォールにおける使用アイテム一覧

		品名	入数/セット	品番	同梱ビス	備考
柱・ 棧木		柱2400mm	1本	PWPP24-□		2396 × 42 × 42mm
		柱2700mm	1本	PWPP27-□		2696 × 42 × 42mm
		上下棧木	2本	PWPJ11-□		786 × 30 × 24mm
		棧木		10本	PWPY10-□	
			2本	PWPY02-□		785 × 30 × 24mm
金具 棚柱		固定用棧木ブラケット	2本	ZYWK12-■	皿木ネジ 3.0 × 20mm 4本	60 × 22.5 × 22mm
		上下棧木L金具	2本	ZYWKS2-■	皿木ネジ 3.0 × 20mm 4本 丸木ネジ 3.5 × 10mm 4本 タッピンスリムビス 3.3 × 38mm 6本 タッピンスリムビス 3.8 × 65mm 6本	61(28) × 8 × 3mm
		柱プレート	2本	ZYWKH2-■	皿木ネジ 3.0 × 20mm 8本 丸木ネジ 4.0 × 13mm 4本 丸木ネジ 4.0 × 40mm 4本	40 × 40 × 2mm
		棧木ブラケット	4本	ZYWK3F		60 × 20.5 × 3.2mm
			20本	ZYWK3T		60 × 20.5 × 3.2mm
		棚柱2400mm	1本	ZYWR24-■	皿木ネジ 3.0 × 20mm 11本	2334 × 7.8 × 11mm
棚柱2700mm		1本	ZYWR27-■	皿木ネジ 3.0 × 20mm 12本	2634 × 7.8 × 11mm	
オプション パーツ		棚柱カバー	2本	ZYWKR2-■	皿木ネジ 3.0 × 20mm 2本	27 × 7.8 × 11mm
		棚受けブラケット	2本	ZYWB2-■	皿木ネジ 3.0 × 16mm 6本	160.9 × 82.7 × 20mm
		フェイスアウトフック	1本	ZYWF1-■	皿木ネジ 3.0 × 16mm 1本	82.7 × 60.9 × 20mm
		上下棧木カバー	2本	ZYWKJ2-■	丸木ネジ 3.0 × 20mm 6本	685 × 8 × 3mm
		棚板 ニュージー パイン®(例)	1枚	MTR0450D-C11-□		450 × 145 × 18mm
1枚			MTR0600D-C11-□		600 × 145 × 18mm	
1枚			MTR0750D-C11-□		750 × 145 × 18mm	
別売品		ボードアンカー	10個	ZYWA10		

品番の□または■にご希望のカラー記号をお入れください。

□のカラー記号: ナチュラル色 □=NL、ホワイト色 □=WH

■のカラー記号: ホワイト色 ■=W、ブラック色 ■=B

2. 納まり図

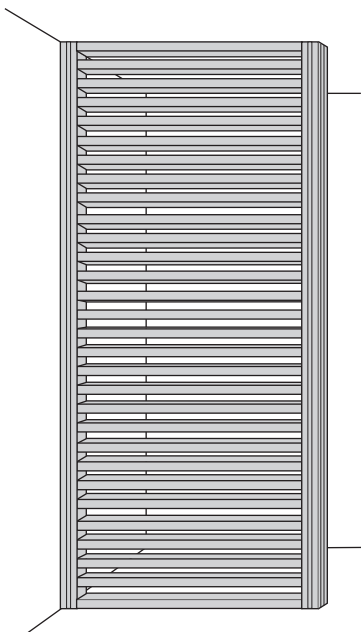
基本セット一覧 (現場の納まりに応じて現場カットして下さい)

※1スパン当りの耐荷重 合計20kg

(単位:mm)

	1スパン	2スパン	1スパン追加用
高さ 2400mm	<p>セット品番：PWPk241-■-□</p>	<p>セット品番：PWPk242-■-□</p>	<p>セット品番：PWPk24P-■-□</p>
高さ 2500mm <small>※柱、棚柱は高さ 2700と同じ商品です。</small>	<p>セット品番：PWPk251-■-□</p>	<p>セット品番：PWPk252-■-□</p>	<p>セット品番：PWPk25P-■-□</p>
高さ 2600mm <small>※柱、棚柱は高さ 2700と同じ商品です。</small>	<p>セット品番：PWPk261-■-□</p>	<p>セット品番：PWPk262-■-□</p>	<p>セット品番：PWPk26P-■-□</p>
高さ 2700mm	<p>セット品番：PWPk271-■-□</p>	<p>セット品番：PWPk272-■-□</p>	<p>セット品番：PWPk27P-■-□</p>

3. 組立前の準備



完成図

1 組立前の準備と確認

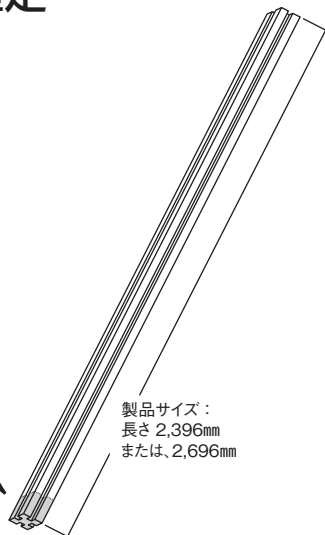
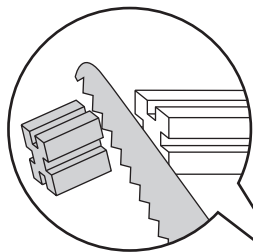
取り付け位置の天井高を確認します。

⚠ 注意

※自立はしませんので、床・天井の固定が必要です。

2 柱寸法の確定

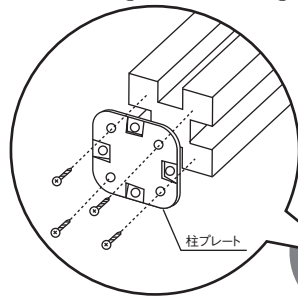
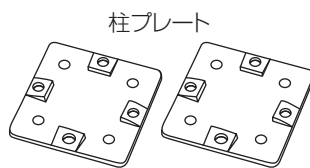
柱長さを「天井高 - 4mm」でカットしてください。



製品サイズ：
長さ 2,396mm
または、2,696mm

3 柱プレートの取付け

カットした柱の上下に、柱プレートを取り付けます。

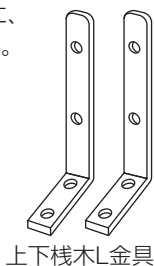


柱プレート

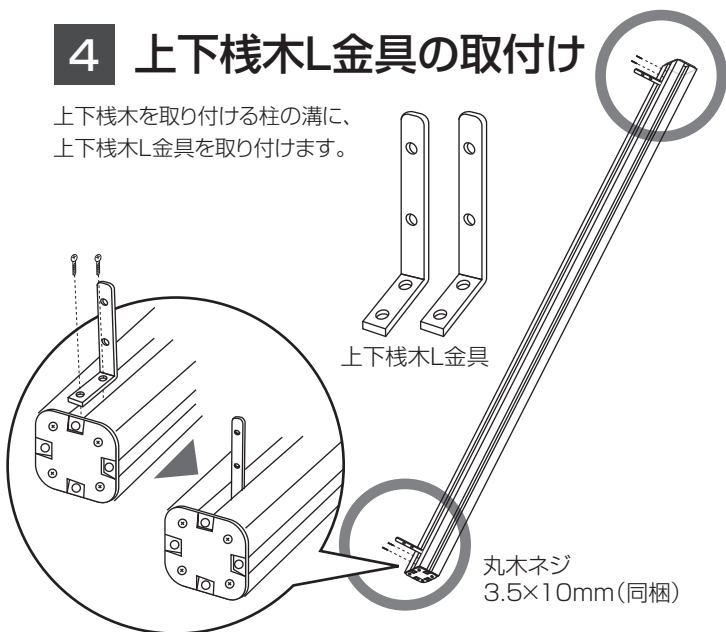
皿木ネジ
3.0×20mm(同梱)

4 上下棧木L金具の取付け

上下棧木を取り付ける柱の溝に、上下棧木L金具を取り付けます。



上下棧木L金具



丸木ネジ
3.5×10mm(同梱)

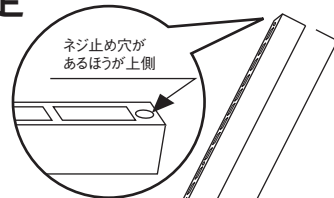
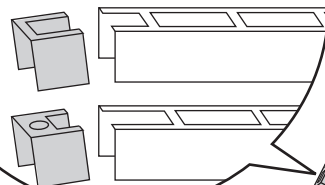
5 棚柱寸法の確定

棚柱長さを「天井高 - 66mm」でカットしてください。

⚠ 注意

カットする際は必ずネジ止め穴がない下側をカットしてください。間違えてカットした場合、棧木の取り付けができなくなる恐れがあります。

○ 下側
× 上側



製品サイズ：
長さ 2,334mm
または、2,634mm

6 壁側ではない柱への棚柱の取り付け

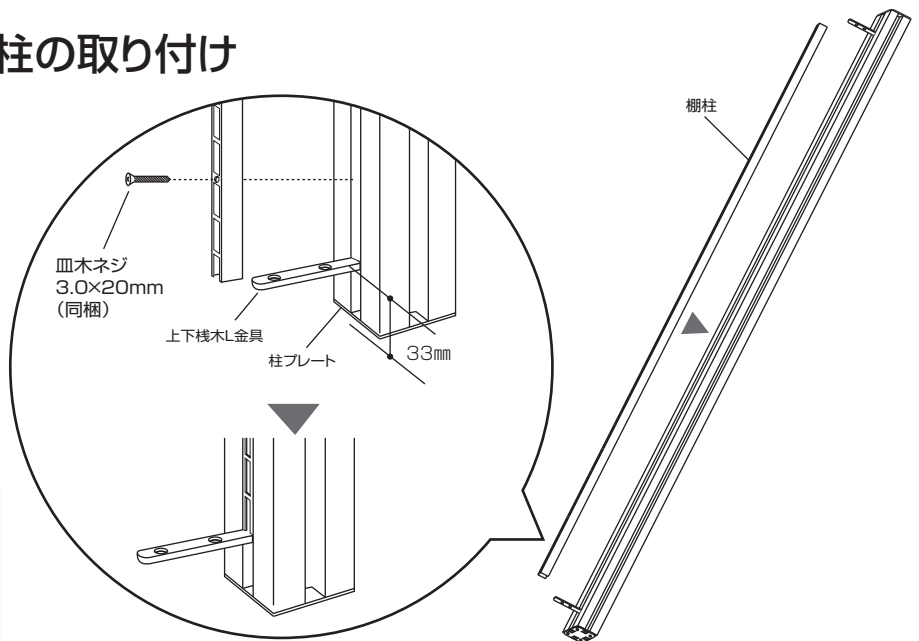
壁側ではない柱に棚柱を取り付けます。
棚柱の取付け位置は、「床面から33mm」上がった位置が
棚柱の下端となります。

お願い

棚柱をカットした場合は、カットした側を下(床側)に
取り付けてください。

注意

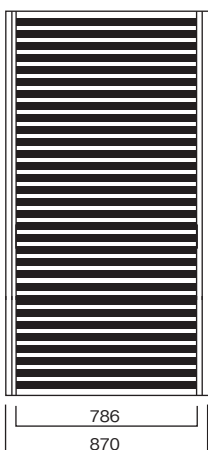
棚柱の固定ビスは打ちすぎないでください。
ビスが空回りすると、棚柱脱落の原因となります。



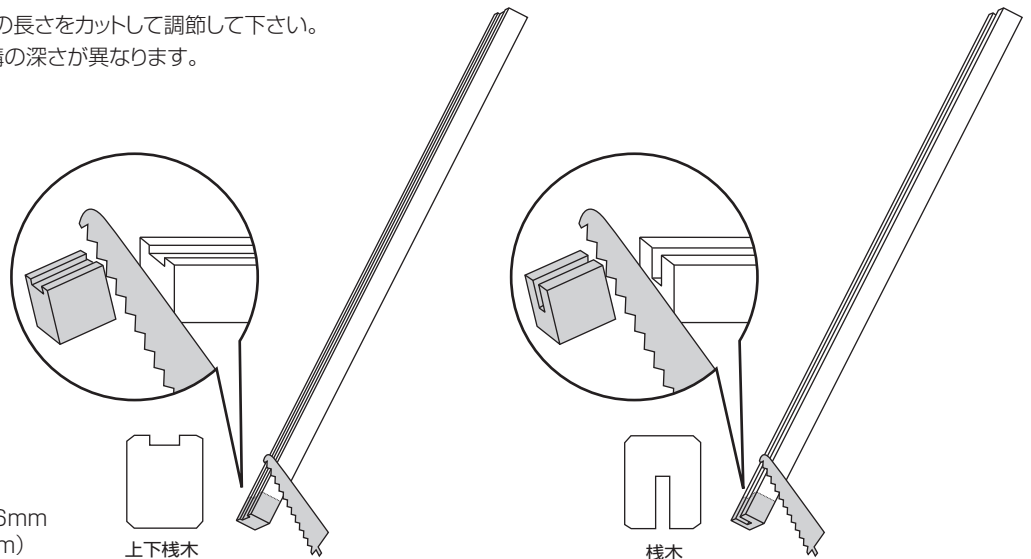
7 上下棧木・棧木のカット

開口調整が必要な場合、上下棧木・棧木の長さをカットして調節して下さい。

●上下棧木と棧木の見分け方は断面、溝の深さが異なります。



カットしない場合
柱内々寸法:786mm
(柱外々:870mm)



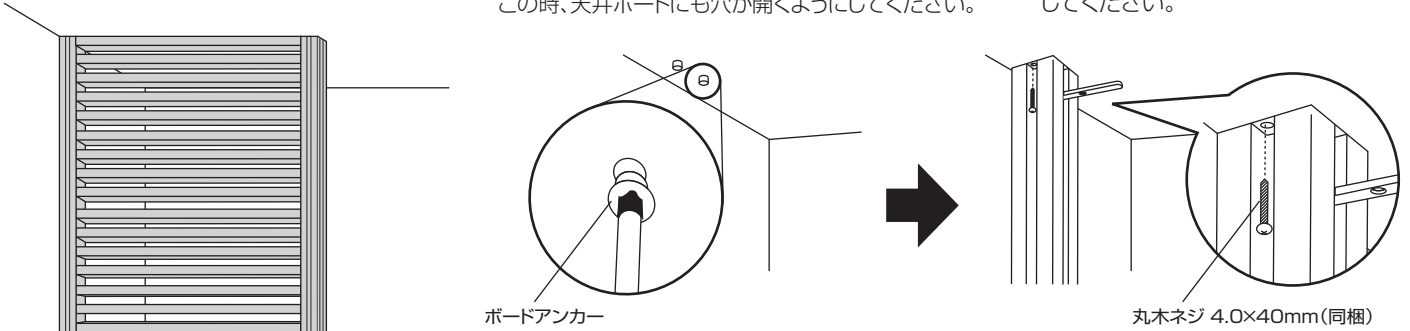
4. 取り付け手順

1 柱の固定

〈壁に固定する場合〉

柱を仮固定し、ネジ固定位置に下穴を開けます。
天井ボードにボードアンカーを打ち込みます。
この時、天井ボードにも穴が開くようにしてください。

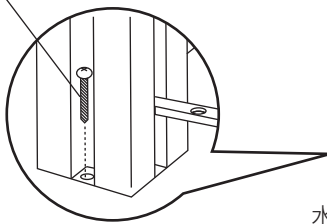
天井に付属のネジにて
アンカーを打ち込んだ箇所に固定
してください。



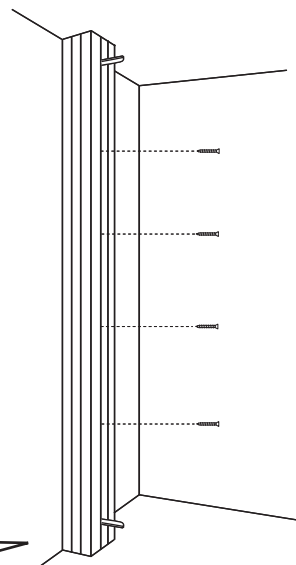
■壁に下地がある場合

■壁に下地がない場合

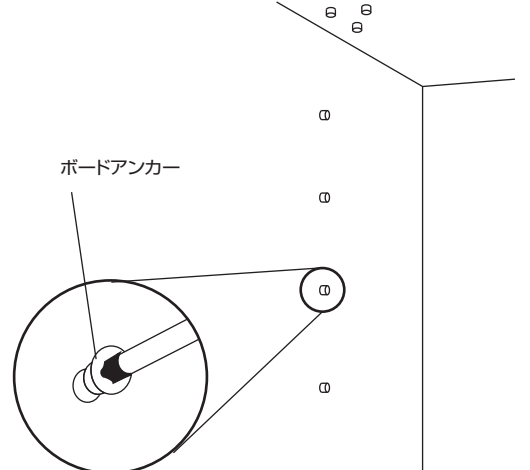
丸木ネジ 4.0x13mm(同梱)



柱プレートから床に
付属のネジにて2箇所
固定してください。



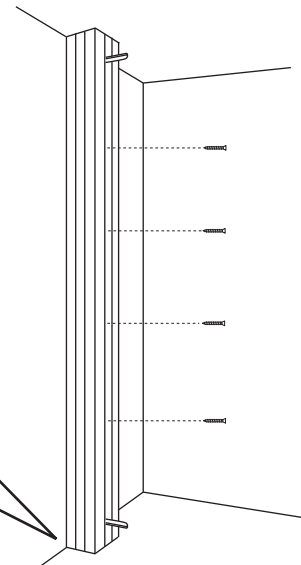
水平器等で調整し、4箇所以上、
現場調達(60mm以上)のビス
にて固定してください。



壁面に柱を仮置きしドリルで下穴を
壁に届くまで開けます。

ボードアンカーを打ち込みます。
ビス止めを行う箇所に上記の作業を
繰り返して行ってください。

現場調達(3.8~4.0x50mm以上)のビスにて
アンカーを打ち込んだ箇所に固定してください。

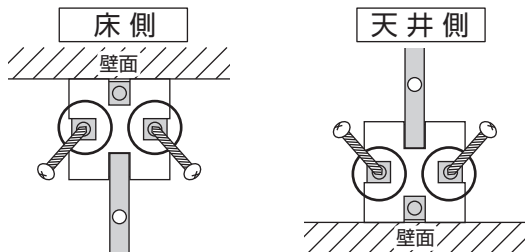


丸木ネジ 4.0x13mm(同梱)

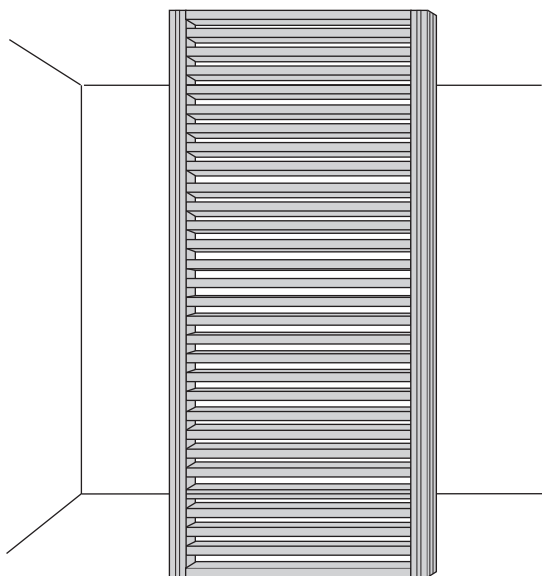
柱プレートから床に
付属のネジにて2箇所
固定してください。

⚠ 注意

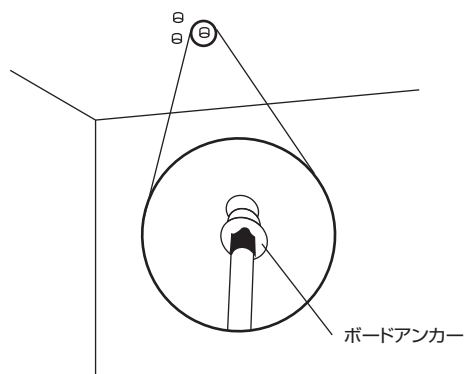
・強度確認の為、柱プレートと天井・床のネジ固定は必ず
2箇所行ってください。



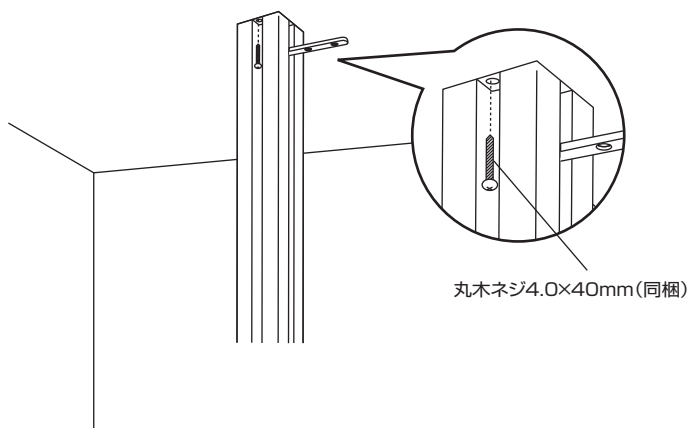
〈壁に固定しない場合〉



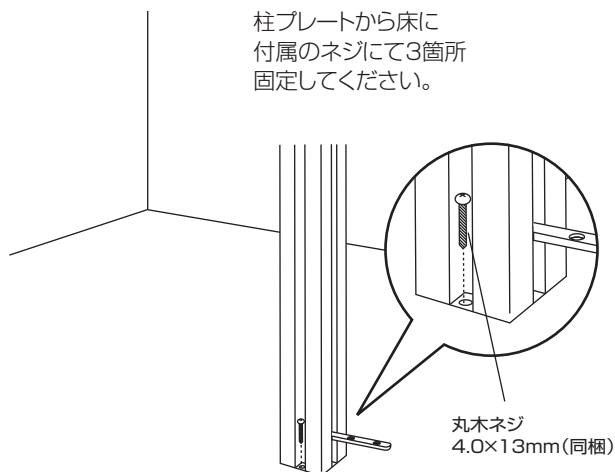
柱を仮固定し、ネジ固定位置に下穴を開けます。
天井ボードにボードアンカーを打ち込みます。
この時、天井ボードにも穴が開くようにしてください。



天井に付属のネジにて
アンカーを打ち込んだ箇所に固定
してください。

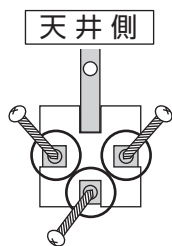
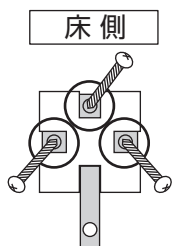


柱プレートから床に
付属のネジにて3箇所
固定してください。



⚠ 注意

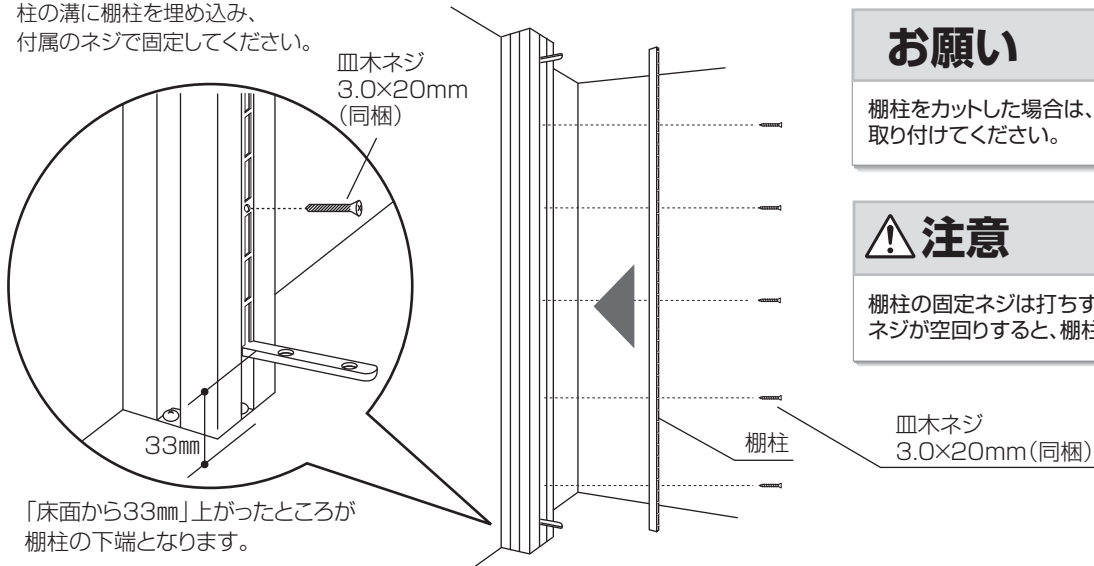
・強度確認の為、柱プレートと天井・床のネジ固定は必ず
3箇所行ってください。



2 壁側の棚柱の取付け

※壁に固定しない場合は **3** へ

柱の溝に棚柱を埋め込み、付属のネジで固定してください。



お願い

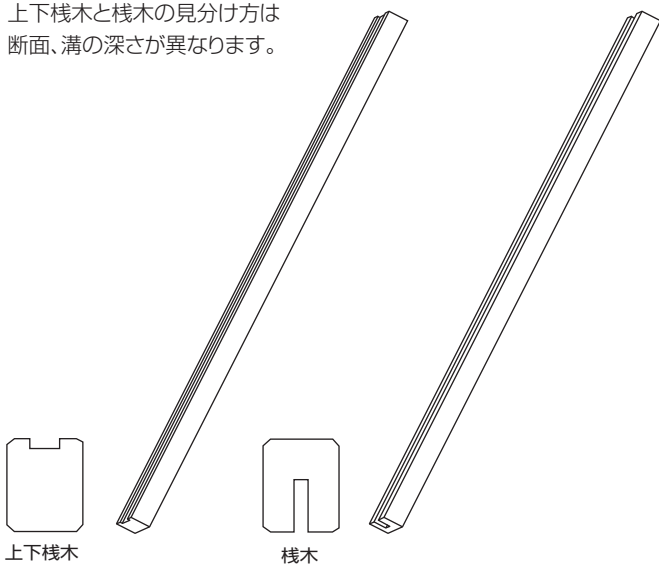
棚柱をカットした場合は、カットした側を下(床面)にして取り付けてください。

⚠️ 注意

棚柱の固定ネジは打ちすぎないでください。ネジが空回りすると、棚柱脱落の原因となります。

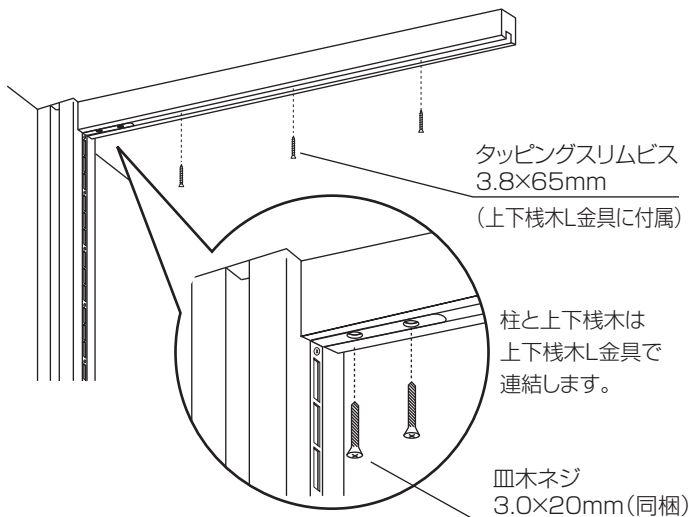
3 上下棧木の天井面への固定

上下棧木と棧木の見分け方は断面、溝の深さが異なります。



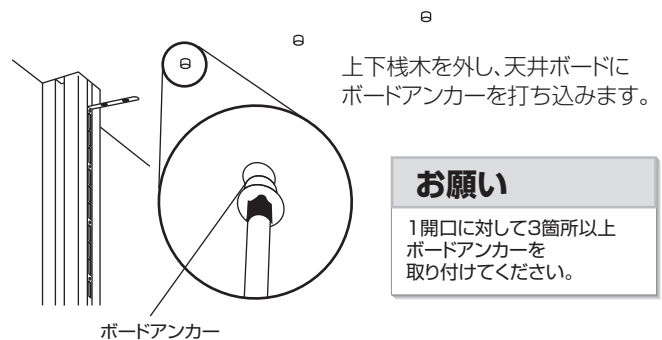
■天井に下地がある場合

上下棧木を固定し、天井に3箇所以上の付属のビスで固定してください。



■天井に下地がない場合

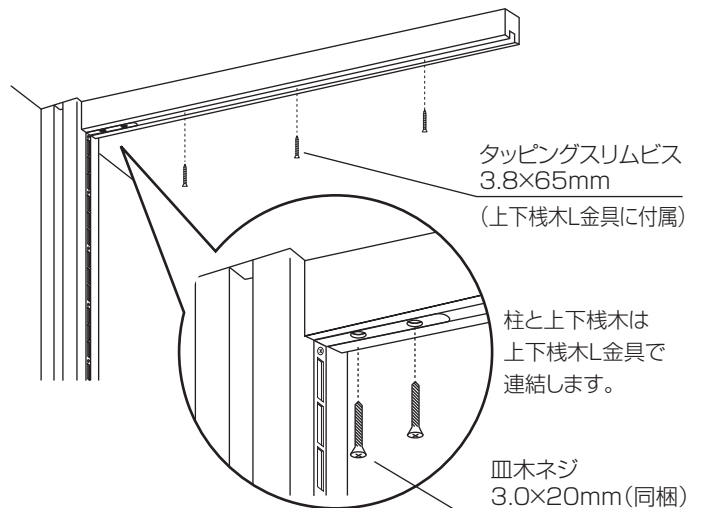
上下棧木を仮固定し、ビス固定位置に下穴を開けます。この時、天井ボードにも穴が開くようにしてください。



お願い

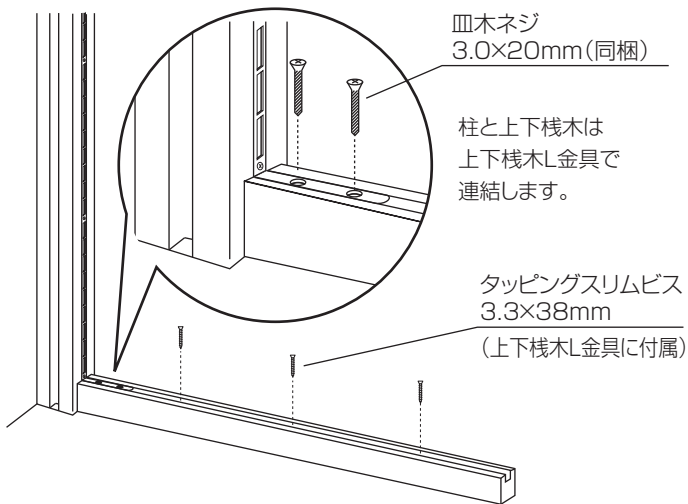
1開口に対して3箇所以上
ボードアンカーを
取り付けてください。

付属のビスにてアンカーを打ち込んだ箇所に固定してください。



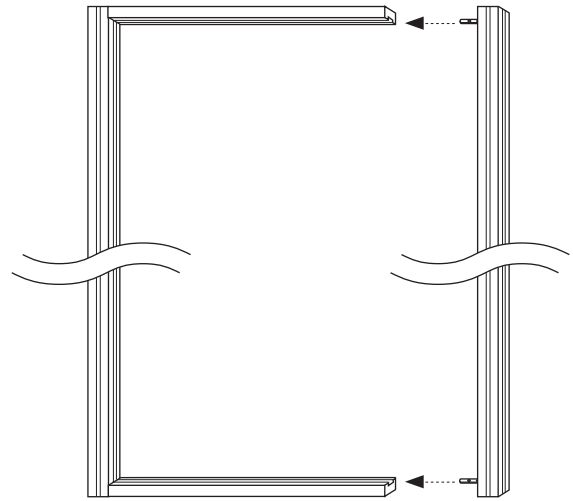
4 上下棧木の床への固定

上下棧木は床に3箇所以上、付属ビスにて固定してください。



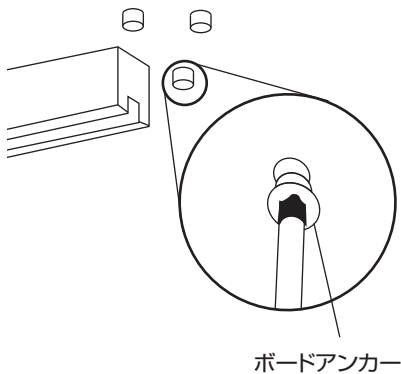
5 柱の取り付け(仮固定)

金具を取り付けた柱を上下棧木の溝に上下棧木L金具を差し込み取り付けます。

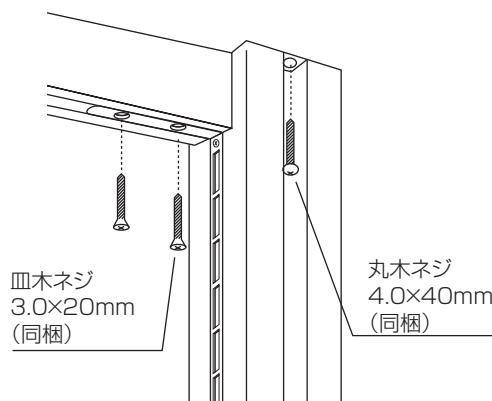


6 柱の取り付け(固定)

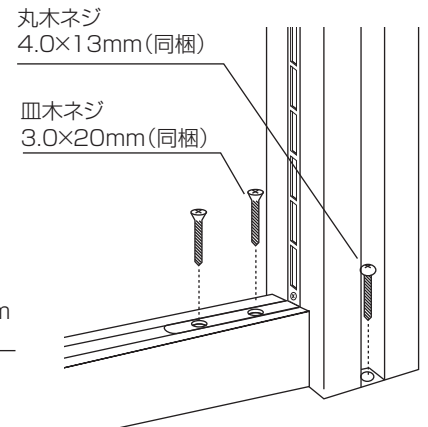
柱を仮固定し、ネジ固定位置に下穴を開けます。天井ボードにボードアンカーを打ち込みます。この時、天井ボードにも穴が開くようにしてください。



柱と上下棧木は上下棧木L金具で連結します。この時、柱プレートのネジも天井のアンカーを打ち込んだ箇所に忘れずに取り付け固定してください。

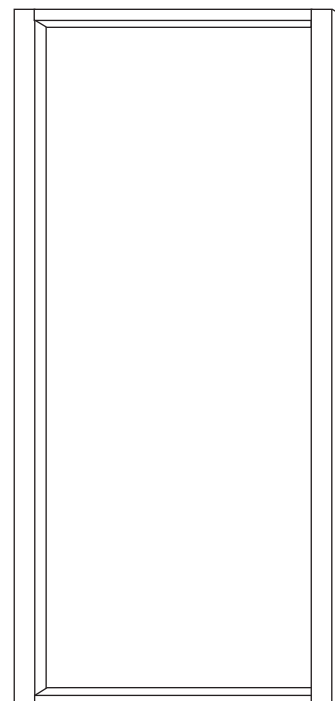
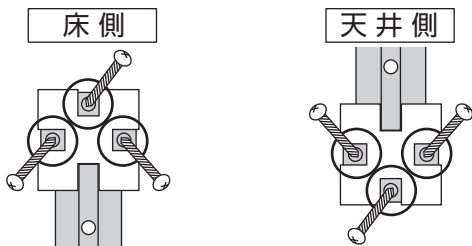


柱と上下棧木は上下棧木L金具で連結します。この時、柱プレートのネジ固定も忘れずに取り付けてください。



⚠ 注意

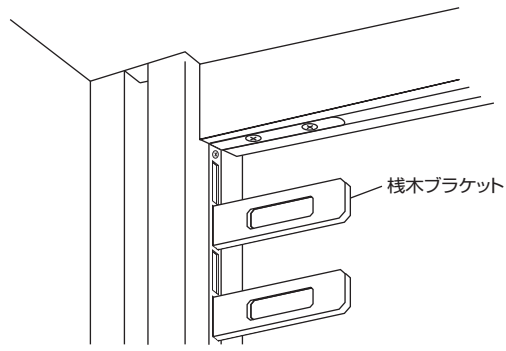
・強度確認の為、柱プレートと天井・床のネジ固定は必ず3箇所行ってください。



四方枠組完了

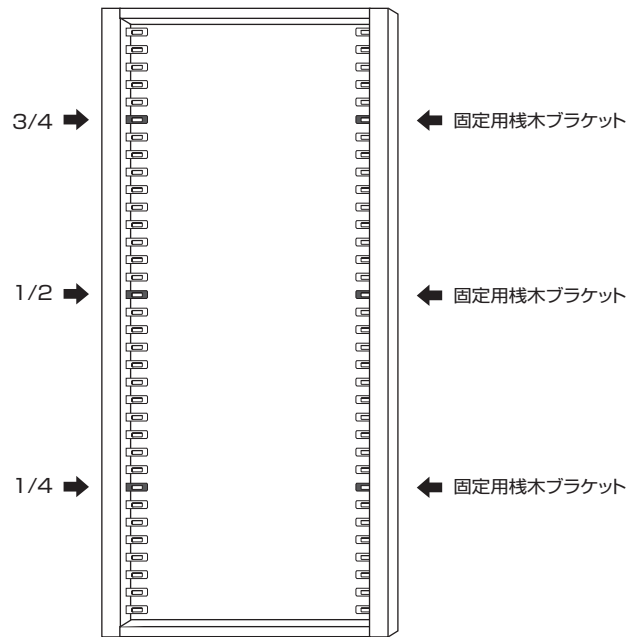
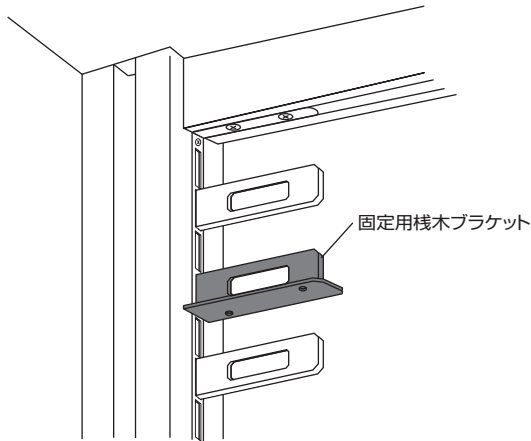
7 棧木ブラケットの取付け

片側の柱に対し、上から順に棧木ブラケットを取り付けます。
基本セットの場合、棚柱の取付穴に対して、一穴飛ばしピッチとします。
(プランによって棧木の本数は異なります)



8 固定用棧木ブラケットの取付け

柱の高さ方向に対し、1/4、1/2、3/4の高さに3本の固定用棧木ブラケットを取り付けます。

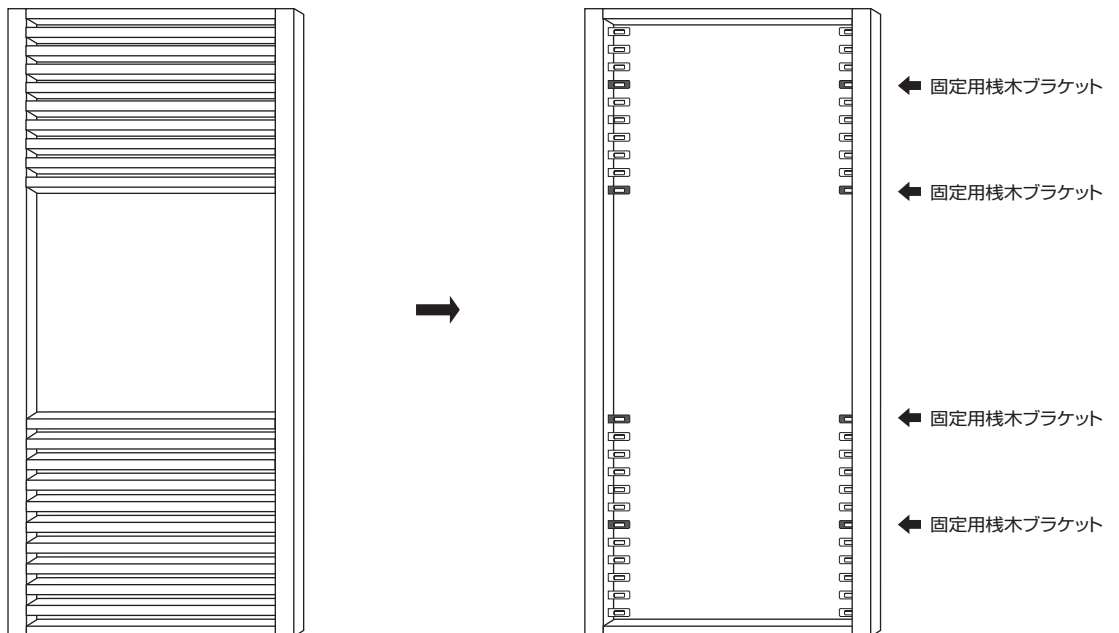


⚠ 注意

強度確保のため、固定用棧木は必ず3本以上とし、
取付高さは均等になるよう取り付けを行ってください。

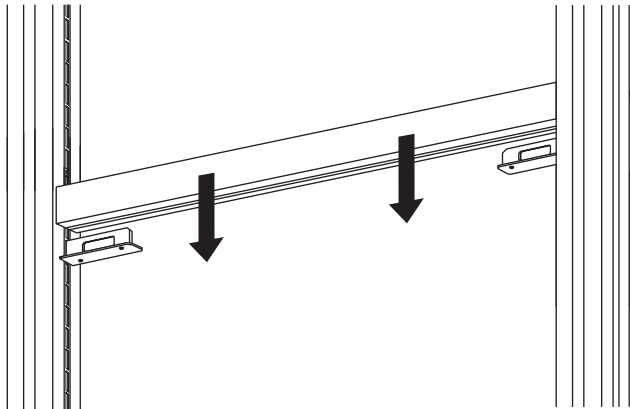
変則的なプランで固定棧木ブラケットが所定の位置に取付できない場合は、固定棧木ブラケットを4ヶ所として下さい。

例 途中で棧木がないプランとした場合

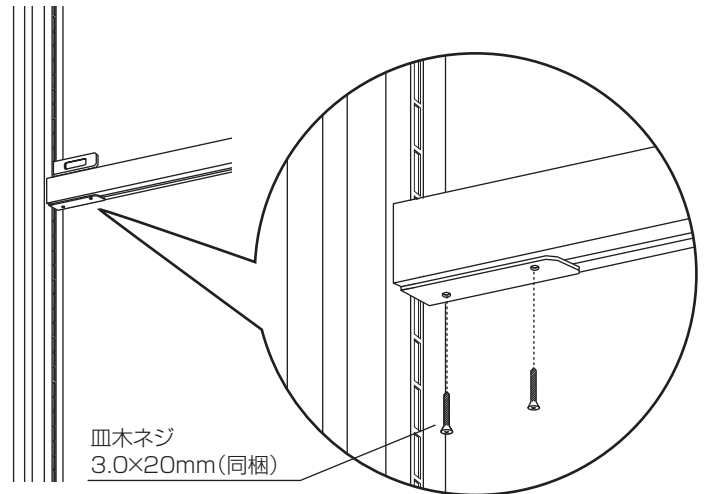


9 固定用棧木ブラケットへの取付け

固定用棧木ブラケットに棧木の溝を合わせ
上から落とし込んでください。

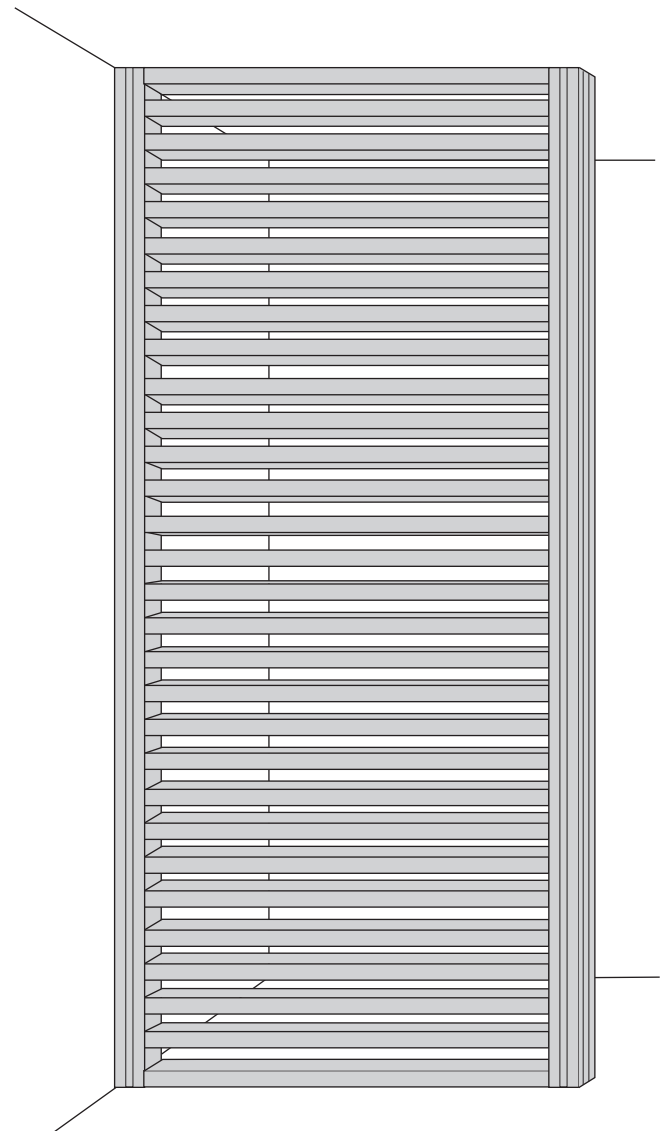
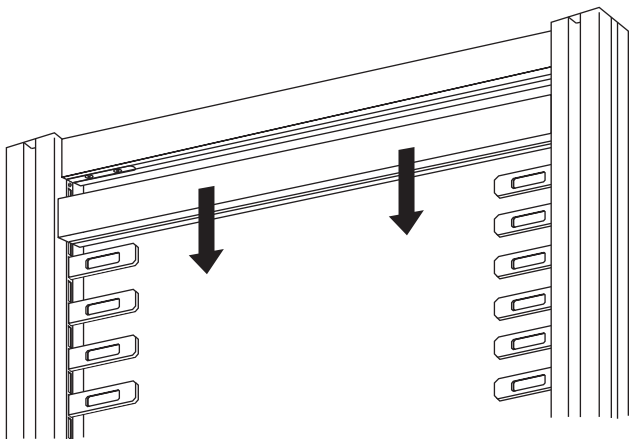


固定用棧木ブラケットに付属のネジにてしっかりと固定してください。



10 棧木の取付け

棧木ブラケットに対して、上から棧木を落とし込んで取り付けてください。

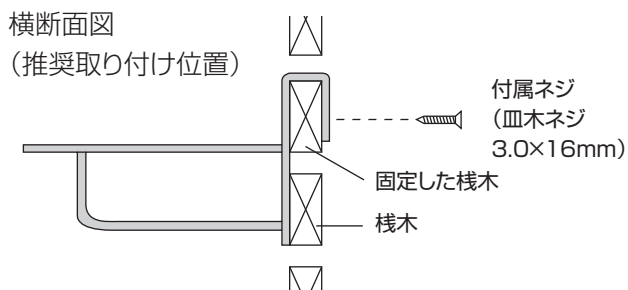
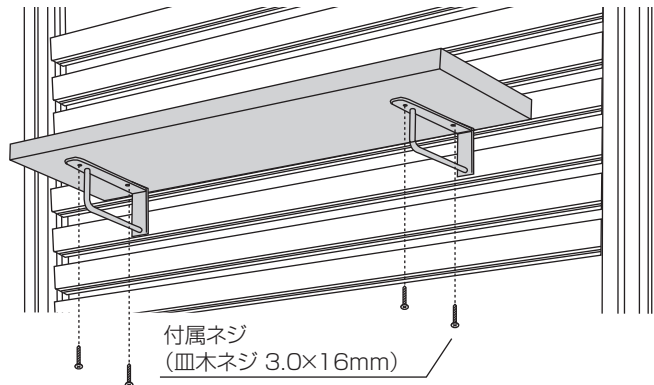
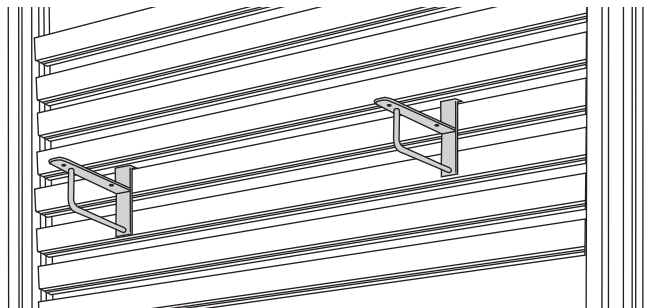


完成

4. オプション部材

① 棚板の取付け

栈木に棚受けブラケットを引っ掛けます。取付けネジにて固定してください。

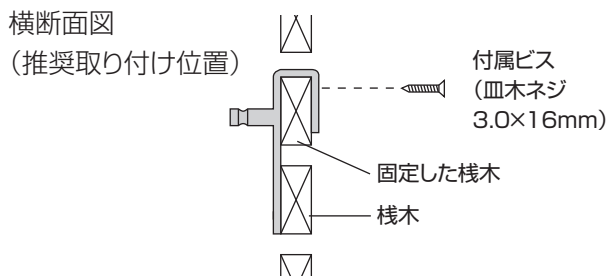
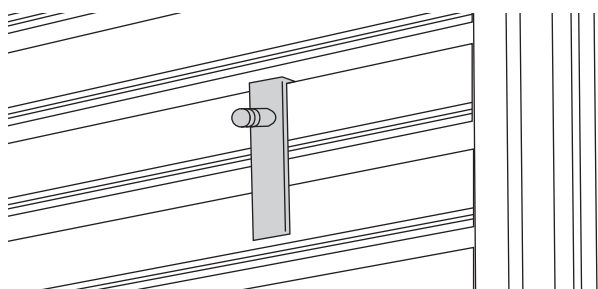


⚠ 注意

棚受けブラケットの耐荷重は3kgです。
耐荷重を越えての収納は栈木が破損したり、脱落の原因となりますのでご注意ください。

② フェイスアウトフックの取付け

栈木にフェイスアウトフックを引っ掛けて取り付けます。



⚠ 注意

フェイスアウトフックの耐荷重は3kgです。
耐荷重を越えての収納は栈木が破損したり、脱落の原因となりますのでご注意ください。



オプション取付け例 ※1スパン当りの耐荷重合計20kg。

③ 上下棧木カバー 棚柱カバーの取付け

棚柱に棚柱カバー(付属ビス:皿木ネジ 3.0×20mm)

上下棧木に上下棧木カバーを取付けビス

(付属ネジ:丸木ネジ 3.0×20mm)にて取付けてください。

